

日本オープンシステムズが富山大学との共同研究開発により進めていた、「複合現実化技術を活用した高齢者向け先進リハビリシステムの開発」が、公益財団法人富山県新世紀産業機構の令和6年度ヘルスケア産業育成創出事業に採択されました。

当プロジェクトについては五福地区技術部の上田和彦技術専門職員、丸山博技術専門職員、城戸良介技術職員の3名が技術支援として継続的に参加しています。

また、「大学見本市 2024～イノベーション・ジャパン」(2024年8月22日(木)、23日(金)東京ビッグサイト南展示棟南1ホール)にも出展します。

○関連項目○

株式会社日本オープンシステムズ プレスリリース:<https://www.jops.co.jp/news/p1415/>

富山大学 プレスリリース: <https://www.u-toyama.ac.jp/wp/wp-content/uploads/20240709.pdf>

大学見本市 2024～イノベーション・ジャパン:<https://www.jst.go.jp/tt/fair/index.html>

○この活動に関連する記事○

技術職員による特許取得「リハビリ支援システム(特願 2023-113941)」

<http://www3.u-toyama.ac.jp/gijutsu/action/pdf/patent20240226.pdf>

"MR"と Hololens

<http://www3.u-toyama.ac.jp/gijutsu/action/koho/koho2022a.html>